

# RS232Cインターフェイスユニット TK - 2670R 使用説明書

## 概要

本ユニットは、5V三端子レギュレータとRS232CインターフェースドライバIC(MAX232)を搭載した、パネル取り付け型のレベル変換ユニットです。ワンボードマイコン等のシリアルインターフェース(ロジックレベル)を、RS232Cレベルに変換します。

## 特長

小型設計(90mm×20mm)です。

基板用電源ジャック(2.1、センター+)の使用により、市販のACアダプタで動作します。

基板用D-SUB25ピンコネクタの使用により、わずか6本(5V、TXD、RXD、/RTS、/CTS、GND)を配線するだけで、ホストコンピュータとの通信が可能です。

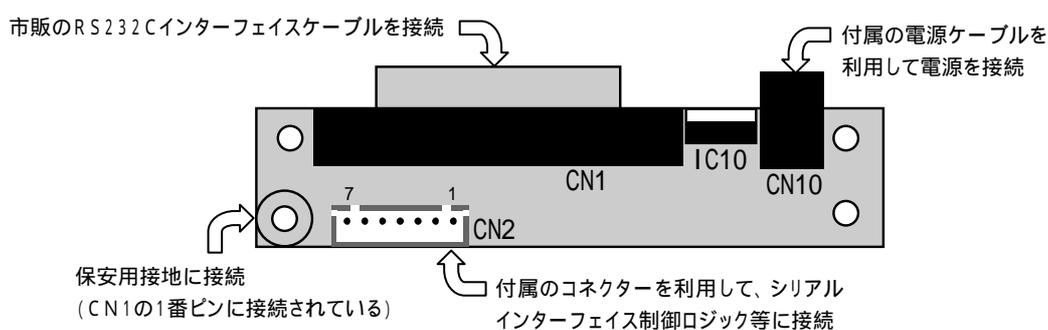
## 仕様

使用電源電圧範囲	DC5V~DC16V
標準消費電流	10mA以下(電源電圧DC12V時)
最大出力電流	250mA(レギュレータの放熱が必要な場合があります)
通信速度(ボーレート)	19200以下
基板寸法	90mm×20mm
動作温度範囲	0~70

## 付属品

使用説明書 × 1、出力コネクタハウジング × 1、コネクタコンタクト × 10、プラグ付き電源コード × 1、ロックネジ × 2

## 基板概観図



## コネクタについて

### CN10 電源入力 【副基板】

2.1 ジャック	信号名	用途
センタープラス	電源入力	DC5 ~ 16V

### CN1 RS232Cインターフェイス

ピン番号	信号名	用途
1	保安接地	市販のRS232Cケーブルを使用して、パソコンや制御機器等へ接続します  6番ピンと20番ピンは内部で接続されています 本ユニットでは使用していません
2	受信データ入力	
3	送信データ出力	
4	送信可入力	
5	送信要求出力	
6	データセット・レディ	
7	信号用接地	
20	データ端末レディ	
他	オープン	

### CN2 電源出力・シリアルインターフェイス

ピン番号	信号名	用途
1	スルー電源出力	電源入力(+5V ~ +16V)をそのまま出力します
2	インターフェイス電源出力	インターフェイスロジックに供給する電源(+5V)を出力します
3	RXD	インターフェイスロジックに接続します
4	TXD	
5	/CTS	
6	/RTS	
7	GND	電源・信号コモン(0V)を接続します

## レギュレーター(IC10)の放熱について

電源入力電圧から5Vを差し引いた値に、消費する電流を乗じた結果が1を超える場合、レギュレーターの放熱が必要になります。

例えば、電源入力がDC16Vで、消費する電流が250mAのとき、

$(16 - 5) \times 0.25 = 2.75$  となり、1を超えているので、放熱が必要になります。

従って、電源入力がDC16Vの場合、放熱しなくてもよい消費電流は90mA以下です。

逆に、消費する電流が250mAの場合、放熱しなくてもよい電源入力はDC9V以下です。

**PATOK**

**松本無線パーツ株式会社岩国**

740-0018 山口県岩国市麻里布町4-14-24

TEL 0827-24-0081 (代) FAX 0827-24-1444